

■留萌管内の状況及び学力向上策（小学校数:16校、児童数:237人）（中学校数:11校、生徒数:212人）

【教科全体の状況】

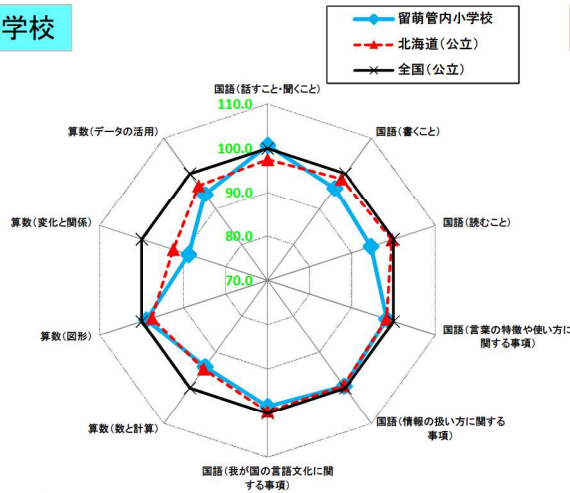
〔レーダーチャート〕

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況
 （「管内の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100」で算出）

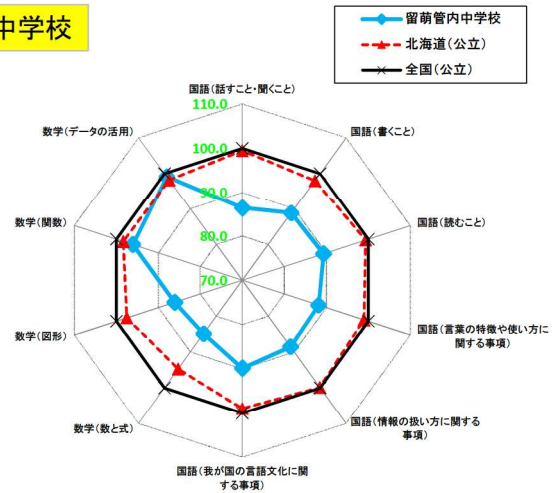
〔管内の平均正答率〕

	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学
留萌管内	66[66.2]	60[59.8]	51[51.3]	48[48.4]
全国	68[67.7]	63[63.4]	58[58.1]	53[52.5]

小学校

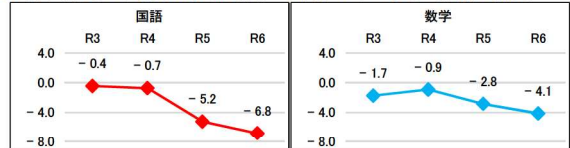
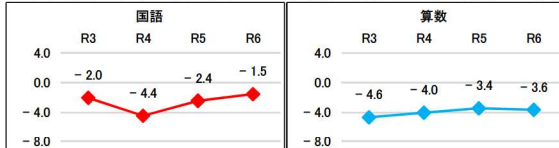


中学校



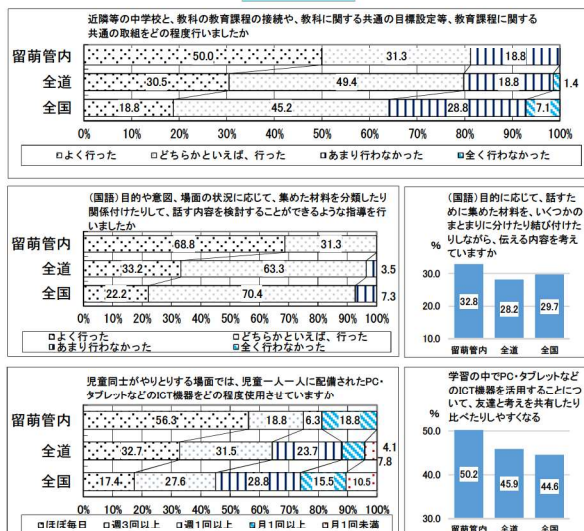
〔平均正答率の推移〕

全国と管内の平均正答率の差について、令和3年度から令和6年度までの推移を示した折れ線グラフ（「管内の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率」で算出）

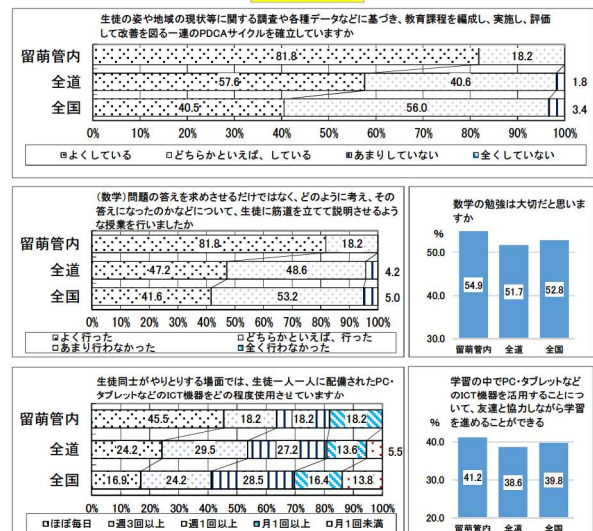


【質問調査の状況】

小学校



中学校



〔上記結果の考えられる要因の分析〕

小学校

多くの学校で、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行うとともに、国語の授業において、目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導を行ったことにより、国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、国語の「話すこと・聞くこと」の領域で平均正答率が全道及び全国を上回ったと考えられる。

多くの学校で、児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配慮されたPC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用させたことにより、学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

中学校

多くの学校で、生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基き、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立するとともに、数学の授業において、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、生徒に筋道を立てて説明させるような授業を行ったことにより、数学の勉強は大切だと思ふと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、数学の「データの活用」の領域で平均正答率が全国に最も近くなったと考えられる。

多くの学校で、生徒同士がやりとりする場面では、生徒一人一人に配慮されたPC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用させたことにより、学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、友達と協力しながら学習を進めることができると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

1. 管内教育推進の重点（学力）

- 幼児教育から高校教育までの学校段階間の接続を重視した教育課程の改善（検証改善サイクルの充実）
- ICTを活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による授業改革
- 望ましい生活習慣・学習習慣の確立に向けた学校・家庭・地域との連携の推進

2. 具体的な改善策

- 教育課程の検証改善サイクルの充実
 - ・児童生徒の資質・能力の育成に向け、適切なエビデンスの分析と具体的な取組の連動などについて指導助言する。
 - ・EBE協議会やアカンパニメント・キャラバン等を通して、小中高12年間の一体的な学力向上について、管内全体の理解を深めるとともに、異校種間連携や中学校区単位など学校段階間接続を推進する。
- ICTを活用した授業改革の推進
 - ・ICT活用を手段と位置付け、児童生徒に身に付けさせたい資質・能力の明確化や適切な方法による学習状況の見取り、個に応じた指導など、指導と評価の一体化について指導助言する。
 - ・1人1台端末を効果的に利活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向け、情報活用能力育成に係る全体計画や年間指導計画等を活用するなど、計画的な推進について指導助言する。
- 望ましい学習習慣・生活習慣の確立
 - ・家庭学習と連動させた学習過程や、指導方法の工夫など授業改革と連動させた指導助言を行う。
 - ・AIDリルやMEXCBTの活用など、学習の目的に応じた多様な方法について好事例を提供する。
 - ・学校・家庭・地域が連携した学習環境が構築されるよう、各種研修会・協議会等で情報提供や指導助言する。

3. 具体的な取組計画

月	①教育課程の検証改善サイクルの充実	②ICTを活用した授業改革の推進	③望ましい学習習慣・生活習慣の確立
4	◎ 教育長会議・校長会議・教頭・主幹教諭会議	◎ 教育長会議・校長会議・教頭・主幹教諭会議	◎ 教育長会議・校長会議・教頭・主幹教諭会議
5	◎ 第1回EBE協議会【管内全ての校長】	◎ 第1回EBE協議会【管内全ての校長】	◎ 第1回EBE協議会【管内全ての校長】
6	◎ 第一次学校経営訪問・学校教育指導訪問	◎ 第一次学校経営訪問・学校教育指導訪問	◎ 第一次学校経営訪問・学校教育指導訪問
7			
8	◎ 管内の状況の分析及び今後の重点の明確化	◎ 管内の状況の分析及び今後の重点の明確化	◎ 管内の状況の分析及び今後の重点の明確化
9	◎ 第二次学校経営訪問・学校教育指導訪問	◎ 第二次学校経営訪問・学校教育指導訪問 ◎ 「探究的な学習」に関する局独自研修	◎ 第二次学校経営訪問・学校教育指導訪問 ◎ 子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業（管内PTA連合会研究大会）における指導助言
10			
11	◎ 第2回EBE協議会【管内全ての教務主任、学力向上担当、ミドルリーダー】 ◎ 公開研究会、研修会等（要請訪問）での指導助言	◎ 「英語教育」に関する局独自研修 ◎ 第2回EBE協議会【管内全ての教務主任、学力向上担当、ミドルリーダー】 ◎ 公開研究会、研修会等（要請訪問）での指導助言	◎ 第2回EBE協議会【管内全ての教務主任、学力向上担当、ミドルリーダー】 ◎ 公開研究会、研修会等（要請訪問）での指導助言
12	◎ アカンパニメント・キャラバン【教育委員会担当 職員、管理職、学力向上担当】	◎ アカンパニメント・キャラバン【教育委員会担当職員、管理職、学力向上担当】 ◎ 体育科指導法研修会 ◎ ICT活用管内協議会	◎ アカンパニメント・キャラバン【教育委員会担当職員管理職、学力向上担当】
1	◎ 教育委員会、校長会との協議	◎ 教育委員会、校長会との協議	◎ 教育委員会、校長会との協議
2	◎ 実践事例の集約及び好事例を発信	◎ 実践事例の集約及び好事例を発信	◎ 実践事例の集約及び好事例を発信
3			